

2021年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2020年11月5日

上場会社名 櫻護謨株式会社 上場取引所 東
 コード番号 5189 URL <http://www.sakura-rubber.co.jp/>
 代表者(役職名) 取締役社長 (氏名) 中村 浩士
 問合せ先責任者(役職名) 常務取締役総務部長 (氏名) 遠藤 聡 (TEL) 03-3466-2171
 四半期報告書提出予定日 2020年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	3,565	△32.1	△127	—	△128	—	△176	—
2020年3月期第2四半期	5,249	35.8	317	86.9	298	93.5	189	121.2

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 △130百万円(—%) 2020年3月期第2四半期 203百万円(65.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	△181.91	—
2020年3月期第2四半期	195.50	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第2四半期	13,022	7,021	53.9
2020年3月期	15,857	7,219	45.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 7,021百万円 2020年3月期 7,219百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	70.00	70.00
2021年3月期	—	0.00			
2021年3月期(予想)			—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	△31.7	157	△86.2	137	△87.6	85	△87.4	87.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期2Q	1,012,000株	2020年3月期	1,012,000株
② 期末自己株式数	2021年3月期2Q	44,426株	2020年3月期	44,426株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期2Q	967,574株	2020年3月期2Q	967,586株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見直し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書(第2四半期連結累計期間)	6
四半期連結包括利益計算書(第2四半期連結累計期間)	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、当初深刻な状況におかれましたが、政府による資金繰りや雇用支援の下支えのもと、段階的に経済活動は再開され、底入れしたと認められる状況にあります。先行きにつきましては、感染症再拡大のリスクが残存する中、企業業績の急回復は見込めず、「ウィズコロナ時代」とも呼ばれる環境下、新たな社会と事業の在り方を模索しつつ、経済回復に向けた行動を求められております。

このような状況のもと当社グループといたしましては、感染症対策として営業部門や管理部門については在宅勤務環境の整備を進め、生産部門など工場についても感染リスク軽減を最優先しつつ、引き続きお客様に満足される製品・サービスの提供により、安心・安全な社会の維持に貢献するべく事業活動を行っております。

その結果として、売上高は3,565百万円（前年同期比32.1%減）、営業損失127百万円（前年同期は営業利益317百万円）、経常損失128百万円（前年同期は経常利益298百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失176百万円（前年同期は四半期純利益189百万円）となりました。

売上高は、前期にありました消防・防災事業のオリンピック向け等資機材の大型案件が、当期にはなかったことから大幅減収となりました。新型コロナウイルス感染症の影響については、第1四半期に開示しましたとおり、不動産賃貸事業において緊急事態宣言に基づく商業施設等の休業要請を受け、テナントへの賃料減額を実施し約10百万円の減収があったものの、7月以降、売上高へ直接的な影響を及ぼす事象はありません。

利益面では、新型コロナウイルス感染症への対応の結果として、移動や会議に伴う費用など販売費及び一般管理費全般を減少したものの、消防・防災事業ならびに航空・宇宙、工業用品事業の売上原価率の上昇を要因として減益となっております。各段階損益において損失計上という結果となりましたが、第2四半期までの損益は概ね会社の計画どおりに推移しております。なお、消防・防災事業では、顧客予算との関係から売上高は下期に集中する傾向にあります。

第2四半期連結累計期間における報告セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

<消防・防災事業>

前年同期と比べ特殊車両の販売増はあったものの、オリンピック向け等の資機材の案件は大幅に減少し、売上高1,216百万円（前年同期比59.8%減）利益面では、利益率の良い案件の減少により、セグメント損失（営業損失）は149百万円（前年同期はセグメント利益297百万円）となりました。

<航空・宇宙、工業用品事業>

航空・宇宙部門では、官需向けエンジン部品や補用品の販売が増加しました。工業用品では、タンクシールや子会社を取り扱う製造設備用金属加工部品の販売が順調に推移しております。利益面では、前期からの固定費吸収力の低下が製造原価を上昇させており、その結果、売上高は2,112百万円（前年同期比6.5%増）、セグメント利益（営業利益）は148百万円（前年同期比19.7%減）となりました。

<不動産賃貸事業>

前年度第3四半期から事業に組み入れた賃貸不動産による増収効果はあるものの、新型コロナウイルス感染症への対応として、商業施設への休業要請にご協力いただいたテナントへの賃料減額を実施した結果、売上高は236百万円（前年同期比2.7%減）となりました。利益面では、修繕費が減少し、セグメント利益（営業利益）は62百万円（前年同期比65.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産

当第2四半期連結会計期間における流動資産は8,152百万円（前連結会計年度末比2,936百万円減）となりました。主として、現金及び預金が597百万円増加した一方、受取手形及び売掛金が3,289百万円減少したことによるものです。また、固定資産は有形固定資産の取得等により、4,869百万円（前連結会計年度末比101百万円増）となりました。

この結果、資産合計は13,022百万円（前連結会計年度末比2,835百万円減）となりました。

② 負債

当第2四半期連結会計期間における流動負債は3,235百万円（前連結会計年度末比2,661百万円減）となりました。主として、支払手形及び買掛金が2,137百万円、未払法人税等が295百万円それぞれ減少したことによるもので

す。また、固定負債は2,766百万円（前連結会計年度末比24百万円増）となりました。この結果、負債合計は6,001百万円（前連結会計年度末比2,636百万円減）となりました。

③ 純資産

当第2四半期連結会計期間における純資産は7,021百万円（前連結会計年度末比198百万円減）となりました。主として、親会社株主に帰属する四半期純損失176百万円と剰余金の処分67百万円による減少が要因であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当期の業績予想につきましては2020年5月26日に公表いたしました通期の連結業績予想の内容に変更はございません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,493,969	3,091,607
受取手形及び売掛金	4,885,664	1,596,097
電子記録債権	783,201	575,562
商品及び製品	326,609	264,662
半製品	593,578	562,179
仕掛品	1,316,680	1,361,407
原材料及び貯蔵品	621,978	608,783
その他	73,486	94,594
貸倒引当金	△5,657	△2,132
流動資産合計	11,089,509	8,152,762
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,790,941	1,750,503
土地	1,676,278	1,797,208
その他(純額)	492,989	521,265
有形固定資産合計	3,960,208	4,068,978
無形固定資産	11,904	11,664
投資その他の資産		
投資有価証券	233,081	268,752
その他	562,872	520,197
投資その他の資産合計	795,953	788,950
固定資産合計	4,768,066	4,869,592
資産合計	15,857,576	13,022,354

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,874,295	736,581
短期借入金	1,000,000	1,140,000
1年内償還予定の社債	40,000	40,000
1年内返済予定の長期借入金	561,893	576,702
未払法人税等	316,808	20,829
賞与引当金	285,655	213,560
役員賞与引当金	70,000	33,500
その他	747,938	473,929
流動負債合計	5,896,590	3,235,103
固定負債		
社債	320,000	300,000
長期借入金	1,201,480	1,284,995
役員退職慰労引当金	222,922	199,008
退職給付に係る負債	732,688	713,197
資産除去債務	12,277	12,418
その他	251,881	256,390
固定負債合計	2,741,249	2,766,008
負債合計	8,637,840	6,001,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	506,000	506,000
資本剰余金	285,430	285,430
利益剰余金	6,832,872	6,589,129
自己株式	△173,443	△173,443
株主資本合計	7,450,860	7,207,116
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	54,379	78,575
退職給付に係る調整累計額	△285,503	△264,449
その他の包括利益累計額合計	△231,124	△185,874
純資産合計	7,219,735	7,021,242
負債純資産合計	15,857,576	13,022,354

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年9月30日)
売上高	5,249,149	3,565,370
売上原価	3,984,790	2,810,449
売上総利益	1,264,359	754,920
販売費及び一般管理費	947,197	882,566
営業利益又は営業損失(△)	317,162	△127,645
営業外収益		
受取利息	21	62
受取配当金	3,912	3,976
受取地代家賃	5,904	6,351
為替差益	1,219	4,200
貸倒引当金戻入額	1,323	3,525
その他	2,819	4,190
営業外収益合計	15,200	22,306
営業外費用		
支払利息	22,058	20,895
社債利息	460	424
その他	10,894	1,786
営業外費用合計	33,412	23,107
経常利益又は経常損失(△)	298,950	△128,446
特別損失		
固定資産除売却損	4,015	480
特別損失合計	4,015	480
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	294,934	△128,926
法人税、住民税及び事業税	98,810	10,896
法人税等調整額	6,959	36,189
法人税等合計	105,770	47,086
四半期純利益又は四半期純損失(△)	189,163	△176,012
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	189,163	△176,012

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	189,163	△176,012
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△6,659	24,196
退職給付に係る調整額	21,313	21,054
その他の包括利益合計	14,654	45,250
四半期包括利益	203,817	△130,762
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	203,817	△130,762
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	294,934	△128,926
減価償却費	132,270	121,894
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,323	△3,525
賞与引当金の増減額(△は減少)	964	△72,095
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△40,500	△36,500
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	△15,036	△23,914
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△8,493	10,586
受取利息及び受取配当金	△3,933	△4,039
支払利息	22,518	22,041
有形固定資産除売却損益(△は益)	4,015	480
売上債権の増減額(△は増加)	1,188,585	3,497,204
たな卸資産の増減額(△は増加)	△445,672	61,813
仕入債務の増減額(△は減少)	84,183	△2,137,714
その他	△103,406	△241,219
小計	1,109,105	1,066,086
利息及び配当金の受取額	3,761	3,776
利息の支払額	△22,518	△22,041
法人税等の支払額	△132,778	△295,473
法人税等の還付額	2,171	—
営業活動によるキャッシュ・フロー	959,741	752,346
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△491,822	△284,972
その他	△14,488	△14,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	△506,310	△299,394
財務活動によるキャッシュ・フロー		
社債の償還による支出	△10,000	△20,000
短期借入金の純増減額(△は減少)	△10,000	140,000
長期借入れによる収入	740,000	430,000
長期借入金の返済による支出	△471,228	△331,676
自己株式の取得による支出	△154	△3
配当金の支払額	△57,877	△67,325
その他	△11,303	△6,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	179,436	144,686
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	632,866	597,638
現金及び現金同等物の期首残高	1,935,087	2,324,769
現金及び現金同等物の四半期末残高	2,567,954	2,922,407

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,021,664	1,984,427	243,057	5,249,149	—	5,249,149
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	947	3,744	4,691	△4,691	—
計	3,021,664	1,985,374	246,801	5,253,840	△4,691	5,249,149
セグメント利益	297,501	184,897	37,714	520,113	△202,951	317,162

(注) 1 セグメント利益の調整額△202,951千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額	四半期連結 損益計算書 計上額
	消防・防災 事業	航空・宇宙、 工業用品事業	不動産賃貸 事業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	1,216,193	2,112,785	236,391	3,565,370	—	3,565,370
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	3,744	3,744	△3,744	—
計	1,216,193	2,112,785	240,135	3,569,114	△3,744	3,565,370
セグメント利益又は損失(△)	△149,617	148,563	62,375	61,320	△188,966	△127,645

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額△188,966千円には、各報告セグメントに配分されていない全社費用が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。